

## ちくしのクリップ

問 秘書広報課

## 12/22 コロナ対策に役立てて

## 「つくし絆花火」余剰金を寄付

10月、つくし青年会議所が「コロナ禍でも地域を明るく」という思いで、5市で花火を打ち上げた、つくしスマイルプロジェクト「つくし絆花火」。

この日、同会議所と、共催の筑紫野市商工会青年部からプロジェクトに集まった協賛金の余剰分の寄付がありました。プロジェクトの趣旨に沿って、新型コロナウイルス感染症対策に活用します。



つくし青年会議所、筑紫野市商工会青年部から目録を贈呈

## 12/14 来年も福が来ることを願って

## 筑山中学校門松づくり

年の瀬を迎え、筑山中学校で恒例の門松づくりが行われました。PTA本部役員、チーム筑山の会、環境整備委員、育成指導委員といった保護者・保護者OB約30人、教員と多くの生徒が協力して取り組みました。事前に山家地区から枝打ちをして運び出してきた竹を用途に応じて丁寧に加工し、協力して立て、高さ約5メートルの門松を作り上げました。



毎年、有志の協力により見事な門松が設置されています

## 12/22 連携により地域活性化、市民サービス向上を

## 日本郵便と包括連携協定を締結

日本郵便株式会社とこの日締結した包括連携協定では「安全・安心な暮らしの実現」「地域経済活性化」「未来を担う子どもの育成」「女性の活躍推進」「地方創生」を強化し、幅広い連携を図ります。

市内の郵便局長を代表して二日市温泉郵便局長の永田 英靖さんは「市民の安全・安心、利便性の向上への取り組みを進めたい」と話していました。



協定書を手にする藤田市長と永田局長

## 12/16 全国大会での躍動を誓う

## バディFCが全国大会出場決定報告

市内原田を拠点に活動するバディフットボールクラブが11月の「第45回全日本U-12選手権大会 県中央大会」で優勝。益永 琉斗選手(天拝小6年)、佐藤 利洸選手(原田小6年)が藤田市長に報告しました。

同クラブは12月26日から開催された全国大会に福岡県代表として出場。ベスト16の成績を残しました。



表彰状を手にする益永選手、佐藤選手

12/22

## 「生理の貧困」解消のために支援を

## 2団体が生理用品を寄贈

つくしライオンズクラブ、筑紫野市商工会から生理用品の贈呈がありました。

現在、経済的な理由などで生理用品を十分に入手できない「生理の貧困」という問題が日本だけでなく、世界で明らかになっています。限られた収入で食費などの出費を優先し、生理用品の購入を後回しにするケースも多くあり、コロナ禍の現在、深刻化

している実情があります。

両団体は「女性の活躍の機会が奪われないように、生徒・児童が安心して学校生活を送れるように支援できたら」と話していました。

生理用品は市立小中学校で使用するほか、市役所、生涯学習センター、カミーマリヤ、市民図書館で配布します。詳細は市ホームページをご覧ください。



つくしライオンズクラブの皆さんから目録を贈呈



筑紫野市商工会の高野会長から目録を贈呈

12/24

## プロ野球での活躍を誓う

## 古賀 悠斗選手が入団報告

プロ野球ドラフト会議で埼玉西武ライオンズに3位指名された中央大学4年の古賀 悠斗選手が藤田市長に入団報告をしました。

筑紫小、筑山中学校出身。中央大学では主将を務め、強肩捕手として活躍した古賀選手は「目指すのは負けない野球。子どもに夢を与える選手になりたい」と話してくれました。



サインボールには座右の銘「勝つより負けない」

12/23

改善した農地で  
農業に取り組む

## 本道寺・香園土地改良区が近況報告

本道寺・香園土地改良区では、かつて中山間地域で耕作条件的に不利な面が多かった農地を耕作しやすく転換する土地改良事業を行いました。

今回、土地改良区の皆さんが、事業完了から約10年が経過し、耕作条件が改善したことなど近況を報告に訪問しました。現在、稲作のほか、トマト、アスパラガスの作付けにも意欲的に取り組んでいます。



土地改良区の皆さんと藤田市長

日 日時・期間  
場 場所  
対 対象  
内 内容  
定 定員  
料 料金  
持 持参物  
締 締切  
申 申し込み先